家庭数

一中 PTA 通信

2017 1 Vol.9

武蔵野市立第一中学校 PTA
会長　関口直子
〈URL〉
http://www.musashino-city.ed.jp/~gakkou101/others/pta.html
〈E-mail〉 first.jr2016apr@gmail.com

【本号の内容】

第８回運営委員会 報告

- 挨拶と議事の要約
- PTA 会員向け連絡事項

【予告】第９回運営委員会

2/1（水）9:15～　大会議室

1.　第８回運営委員会 報告

１月 11 日(水)　大会議室　9:15～
校長、副校長、PTA 会長ほか役員・各委員会委員 21 名
＜司会＞副会長

1. PTA 会長挨拶（要約は右欄～ｐ２）
2. 校長挨拶（要約はｐ２）
3. 副校長挨拶（　〃　）
4. 活動報告・予定の発表（各委員会）

◎役員会からの連絡事項等

〈1〉 PTA 活動中に立て替えていただいた経費の精算は 2/1 の運営委員会を最終といたします。各委員会の正副委員長・会計担当者は請求もれ等がないか確認をお願いします。それ以降に支払いが発生する予定がある場合は、事前に会計までご相談ください。お問い合わせは上記役員会メールまで。

〈2〉 第 9 回運営委員会から一中 70 周年実行委員会が出席。第 10 回運営委員会にはH29 年度役員会が出席予定。

〈3〉 **PTA名札はケースごと回収しますので2月中に各委員会で集めておいてください。3/1 の第 10 回運営委員会出席者は忘れずにお持ちください。**

各委員会報告・予定

行事参加（学校・PTA・地域）、自主企画の運営

一年学級委員会

特になし。

二年学級委員会

2/3　　定例会（茶話会打合せ）。

三年学級委員会

12/15　第八回定例会：卒業を祝う会、記念品について。
（9:30～ 小会議室。５名出席）

広報委員会

1/26　第二回Ｐ連広報委員会：武蔵野市役所 812 会議室にて。広報委員より２名出席予定。

文化委員会

12/14　Ｐ連 PTA コーラスのつどい第四回運営委員会：武蔵野市役所。今年度の反省と来年度開催について。2017年12月3日市民文化会館小ホールを予定。
12 月中旬　一中合唱コンクール参加に向けて練習計画：練習場の予約、中村先生・伴奏者と打ち合わせ。(↗)

（各委員会報告・予定）

校外委員会

12/9　青少協第一地区役員選考委員を校外委員を１名出す。
12/13　校外だより印刷・配布
1/10　青少協第一地区主催新年子ども会：どんど焼お手伝い。
1/19　青少協第一地区役員決めのための話し合い
2/22　青少協第一地区主催 CAP：お手伝いで参加予定。14:00～16:00 一小にて。

選挙管理委員会　特になし

＜運営委員会 挨拶＞

会長　関口　直子

あけましておめでとうございます。

2017 年が始まりました。昨年は一中の PTA 活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今年度の PTA 活動も終盤を迎え、活動の振り返りをする時期になりました。各委員会、役員会ともに、様々な活動を行なってきましたが、次年度の方々にスムーズに引き継ぐためにもまさに今、その振り返りが必要です。振り返り、その反省を生かして、次年度の、よりスマートな PTA 活動の一助になるよう努めたいものです。

そして今日は、自身の振り返りという意味で一つお話したいと思います。

「率先垂範」という言葉、皆さんもよくご存知と思います。読んで字のごとく、「人の先頭に立ち物事を行い、模範を示すこと」という意味です。この約９ヶ月の PTA 活動において、また、中学生を子に持つ一人の保護者として、私はこの「率先垂範」を実現できていただろうかと振り返ると、できていないな…というのが率直な感想です。ただ、自分はできていないものの、一中の保護者の方々のなかには、この率先垂範を体現できている方が少なからずいて、この間、見習わなくはと思うことが何度かありました。

なかでも最近、私がいいなと感じたのは、部活動に頑張る子どもたちを、ただ単に上から目線で、しっかりやれ、頑張れと言うだけでなく、自分自身も

（裏面へ）

その競技に親しみ、技術習得のため努力し、何より競技そのものを楽しんでいる様子を子どもたちに示している親御さんの姿です。今も本当に素晴らしいなと感じています。

このように、普段の行動だけでなく、勉強にしても部活動にしても大人が模範を示す機会、示さなければいけない機会は多々あります。特に子育てにおいては、大人の物事に励む姿は子どもにとって最も良い模範になるはずです。これを機に、私自身も、口だけではなく、できることは積極的に取り組んでいきたいと、と新年に先立ち強く思いました。

以上、個人の雑感ではありますが、2017 年最初の運営委員会、私の挨拶とさせていただきます。本年は、これまでも再三申し上げているように、一中にとって記念すべき年になります。PTA 活動により一層のご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

＜運営委員会 挨拶＞

校長　若槻　善隆

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

平成２９年も始まり、学校も昨日から３学期がスタートしました。学校便りにも書きましたが、今年はトリ年、明け方の一番に鳴く鶏から縁起の良い動物とされています。私は、２学期終業式に、生徒に、元横綱の千代の富士・九重親方の「３年先の稽古」の話から、３年先の自分の姿を思い描いた目標を立てようという話をしました。そういうことも踏まえて、私も３年先の自分を思い描きながら、今年の目標を「木鶏」としました。この言葉は、中国の「荘子」という書物に出てくる言葉です。

昔、ある闘鶏を育てる名人が、王様から軍鶏の養育を命じられました。王様は早く軍鶏の雄姿を見たくて１０日ごとに仕上がり具合を尋ねてきます。最初の１０日目、名人は「まだ闘争心がありすぎてだめです。」と答えました。次の１０日目「まだだめです。ほかの軍鶏の鳴き声や姿を見ただけで興奮してしまいます。」さらに次の１０日目、「まだだめです。相手をにらみつけて己の強さを誇示しようとするところがあります。」そして次の１０日目、名人は「もうよいでしょう。他の軍鶏が鳴いても全く相手にしません。まるで木鶏…つまり木でできた鶏のようです。その徳は充実していて、他の軍鶏は戦うこともできず、逃げて行ってしまうでしょう」と答えたということです。その後、実際に戦わせてみると、名人の鍛えた軍鶏を見るだけで、戦わずして逃げて行ってしまいました。

ざっと、こんな話なのですが、この寓話には４つの教訓が含まれています。

一つは「むやみに余計な競争心を駆り立てないこと」
二つ目は「虚勢を張って自分を自分以上に見せないこと」
三つ目は「あたりをきょろきょろ見回すことなく落ち着くこと」
四つ目は「木彫りの鶏のように静かに自分を見つめること」

これが、心の強さの秘訣の元だというのです。

今年は、３月に第７０回の卒業式が、そして、保護者の皆様にも準備を進めていただいている開校７０周年記念式典・祝賀会が１０月２８日に予定されています。一中にとって記念すべき節目の年であります。私も３年後の自分を見据えつつ、「木鶏」のように、静かな気持ちと様々な困難に動じない心の強さを身に付けるべく精進していきたいと思っています。

最後に、３学期の初めにとてもうれしい光景を目にすることができました。それは、始業式の日の朝、少し早く登校した生徒が、廊下に出されていた机・椅子を、自分のものだけでなく、級友の机・椅子を、座席順を思い出しながら並べている姿があったことです。自分のことだけでなく友だちのことにも目を配ることのできる一中生の気持ちを大切にしていきたいなぁと思いました。

平成２９年度も、保護者の皆様と地域の方と手を携えて、一中の発展に力を尽くしていきたいと思います。どうか、今年もご協力の程、よろしくお願いします。

＜運営委員会 挨拶＞

副校長　那珂　通明

新年早々、新潟から年賀状が届きました。３０年以上前に知り合った友人からです。文面は「お蕎麦を食するよう」と勧めてくれた内容でした。体力に多少？衰えを感じる身にはありがたく思いました。細くとも長く付きあってくれる友人に感謝した次第です。

７０周年記念を節目に次の７０年を目指し、お蕎麦のように長く、持続性のあるご理解とご協力をお願い申し上げます。PTA の役員の皆様をはじめ、地域の方々等、多くの皆様の支えが武蔵野市立第一中学校の生徒たちを成長させてくださっております。年頭に当たり、改めて感謝申し上げます。

微力ながらご一緒に地域の行事等、そして学校教育に携わらせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。